

■ 研究会のお知らせ ■

下記の通り、研究会を開催いたします。皆さま多数ご来聴ください。

生理学研究所研究会

「視知覚研究の融合を目指して - 生理、心理物理、計算論」

日時：平成 20 年 6 月 12 日(木)13:00-18:05

6 月 13 日(金)9:00-12:55

場所：自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター 中会議室

代表：西田 眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

2008 年 6 月 12 日(木)

13:00-13:05 挨拶

セッション 1 【座長 小松英彦 生理学研究所】

- 13:05-13:40 運動物体における時空間的特徴帰属
河邊 隆寛 (九州大学大学院人間環境学研究院)
- 13:40-14:15 タスクスイッチ課題における MT 野情報の読み出し
宇賀 貴紀 (順天堂大学医学部)
- 14:15-14:50 視覚の生成モデル - 理論と実験から -
渡辺 正峰 (東京大学大学院工学系研究科)
- 14:50-15:25 注意の移動と前頭葉皮質の神経活動
田中 真樹 (北海道大学大学院医学研究科)
- 15:25-15:45 コーヒーブレイク

セッション 2 【座長 西田眞也 NTTコミュニケーション科学基礎研究所】

- 15:45-16:20 Bridget Riley の Op-art 作品におけるコントラスト錯視の構造
G.J.VanTonder (京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)
- 16:20-16:55 ショウジョウバエの走光性行動を波長域ごとに制御する並列な視覚神経回路の解析
伊藤 啓 (東京大学分子細胞生物学研究所)

- 16:55-17:30 骨格 / テクスチャ非線形画像分解とイメージング IP パイプライン高度化への応用
— 画像品質の自在コントロールを目指して —
齊藤 隆弘 (神奈川大学ハイテクリサーチセンター)
- 17:30-18:05 視覚刺激と解析法: ノイズ刺激から自然画像, サイン波まで
大澤 五住 (大阪大学大学院生命機能研究科)

2008 年 6 月 13 日 (金)

セッション 3 【座長 宇賀 貴紀 順天堂大学医学部】

- 9:00-9:35 視覚グルーピング課題時のサル頭頂間溝皮質ニューロン活動への注意の影響
横井 功 (生理学研究所感覚認知情報部門)
- 9:35-10:10 チンパンジーにおける視覚認知—社会的刺激の処理を中心に—
友永 雅己 (京都大学霊長類研究所行動神経研究部門)
- 10:10-10:45 蛇の回転錯視への心理物理学的・計算論的・生理学的アプローチ
村上 郁也 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 10:45-11:05 コーヒーブレイク

セッション 4 【座長 大澤 五住 大阪大学大学院生命機能研究科】

- 11:05-11:40 注意の時間的配分と知覚的構え
河原 純一郎 (産業技術総合研究所人間福祉医工学研究部門)
- 11:40-12:15 下側頭葉視覚連合野におけるカラム構造と視覚情報表現
谷藤 学 (理研 BSI 脳統合機能研究チーム)
- 12:15-12:50 質感知覚の心理物理学
本吉 勇 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)
- 12:50-12:55 挨拶

世話人: 小松 英彦 (感覚認知情報研究部門、内線 7861)